

## 国立研究開発法人国立がん研究センター理事会（平成 27 年度第 6 回）議事録

日 時 平成 27 年 9 月 25 日（金）10：00～12：00  
場 所 国立研究開発法人国立がん研究センター 第 1 会議室  
出席者 堀田知光理事長 松本洋一郎理事 南砂理事 門田守人理事 中釜斉理事  
小野高史監事 長崎武彦監事

### 議事概要

#### I. 理事会（平成 27 年度第 5 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を門田守人理事と小野高史監事をお願いした。

#### II. 審議事項

##### 1. 東病院 NEXT 整備に係る設計について

- ・東病院 NEXT 整備に係る設計及び収支見込み計画について、資料に基づき説明がなされた。
- ・プロジェクトの内容、投資効果の見込み等、議論の経過をまとめておくことが必要と考える。
- ・NEXT 整備について、当初計画から見直しを行い、建築構造の変更、改修工事費、医療機器の投資額を含め、総額は予算内に納まっていることは評価するとの意見が出された。
- ・改修工事の内訳についてエレベーターの改修が含まれているとの説明があった。
- ・投資効果については、診療部門である通院治療センターの拡充及び臨床研究中核病院の認定にかかせない治験部門の拡充により収益増が図られるとの説明があった。
- ・東病院に NEXT を設置する必要性、及び今後の方針等について、柏地区の地域特性、医療の受給バランス、経営的視点から議論がなされた。
- ・損益計算書の推計額において、計数に大きな変動をしている部分があるので、要因について分かる資料の提出を求められ、後日提示することとした。
- ・医師等の人材確保について、意見交換がなされた。
- ・計画後の実行が大切であること、また今後の 10 年間を見据えた実行プランの構築、状況の変化に対応できる体制に加え、近々の課題解決を実施していかなければならない。投資する中で、健全な方向で進めていくことが大事であるとの意見が出された。
- ・東病院 NEXT 整備等工事について特に反対意見はなく承認がなされた。

#### III. 報告事項

##### 1. 厚生労働大臣における国立がん研究センター業務実績の評価結果について

- ・平成 26 年度及び第 I 期中期目標期間の厚生労働大臣における国立がん研究センター業務実績の評価結果について資料に基づき報告がなされた。

- ・昨年度に比べ評価が下がった部分について、評価基準が変更となった影響であるとの説明がなされた。
2. 東病院臨床研究中核病院について
    - ・東病院の臨床研究中核病院の名称承認について、9月14日に社会保障審議会医療分科会において審議が行われ、承認を行って差し支えないとの報告がされたことから、厚生労働省内の手続きを経て承認される予定であるとの報告がなされた。
  3. ノイロイミューンバイテック株式会社の NCC 発ベンチャー認定について
    - ・9月9日にノイロイミューンバイテック株式会社の NCC 発ベンチャー認定について、資料に基づきプレスリリースしたとの報告がなされた。
    - ・研究機関のベンチャー企業は、企業の運営と研究は別であることに留意すべき。また、利益相反については先行例を良く調べて慎重に対応すべきであるとの意見があった。
  4. 第1回臨床開発環境整備推進会議
    - ・8月20日に行われた第1回臨床開発環境整備推進会議について資料に基づき報告がなされた。
  5. 第4回革新的医薬品・医療機器創出のための官民対話
    - ・8月24日に行われた第4回革新的医薬品・医療機器創出のための官民対話において理事長が出席し SCRUM-Japan の活動について意見を述べたとの報告がなされた。
  6. 総合科学技術イノベーション会議
    - ・8月25日に行われた総合科学技術イノベーション会議の評価専門調査会において、「第3次対がん10ヵ年総合戦略に基づく研究開発の事後評価結果（案）」について資料に基づき報告がなされた。
  7. 希少がん医療・支援のあり方に関する検討会報告書
    - ・理事長が座長を務める「希少がん医療・支援のあり方に関する検討会」について報告書の取りまとめが行われたとの報告がなされた。
  8. 第10回健康・医療戦略推進本部 平成28年度医療分野の研究開発関連予算の概算要求
    - ・第10回健康・医療戦略推進本部 平成28年度医療分野の研究開発関連予算の概算要求について資料に基づき報告がなされた。
  9. 文部科学省平成28年度概算要求 次世代がん医療創生研究事業
    - ・文部科学省平成28年度概算要求 次世代がん医療創生研究事業について資料に基づき報告がなされた。

10. 院内がん登録都道府県別5年生存率

- ・9月14日にがん診療連携拠点病院の院内がん登録による都道府県別5年相対生存率初集計について記者会見を行ったことについて報告がなされた。

11. 広報実績について

- ・8月22日から9月16日までの間にあったプレスリリース、取材申込み等について報告がなされた。
- ・昨今の状況から、医療機関のHPによる広告には規制がないため、特に免疫療法の情報について混乱が生じているように見受けられる。センターとして正しい情報の発信を行うなど、一般人が善し悪しの区別ができるような情報の提供が必要との意見が出された。

12. マイナンバー制度の導入について

- ・10月からマイナンバー制度が施行されることから、職員等に対しマイナンバーの登録を求めることについて報告がなされた。
- ・マイナンバーの管理について意見交換があった。

13. 厚生労働省組織令の一部を改正する政令の概要

- ・10月1日に厚生労働省組織令の一部が改正されることにより、がん対策担当課の名称等が変更されるとの報告がなされた。

14. 平成27年8月分月次決算について

- ・平成27年8月分月次決算、病院指標等及び組織別平成27年度第一四半期の決算状況について報告がなされた。
- ・収支改善の要因も分析し、今後の取り組みを期待する等の意見が出された。